



東日本大震災 10 周年メモリアル行事

日本安全教育学会 令和 2 年度 第 8 回 WEB 研修会

主催 日本安全教育学会

共催 東北大学災害科学国際研究所防災教育国際協働センター
滋賀大学大学院教育学研究科

ファシリテーター(進行)：佐藤 健 (東北大学災害科学国際研究所 教授、本学会理事長代行)
運営：藤岡 達也 (滋賀大学大学院教育学研究科 教授、本学会常任理事)

日時 2021 年 3 月 13 日(土) 第 1 部：13:00～15:30 / 第 2 部：15:45～17:30

受講形式・参加費 Zoom を用いたオンライン研修・無料

第 1 部

ファシリテーター(進行)：佐藤 健 (東北大学災害科学国際研究所 教授、本学会理事長代行)
運営：藤岡 達也 (滋賀大学大学院教育学研究科 教授、本学会常任理事)

テーマ 「東日本大震災 10 周年 持続可能な防災・減災教育の構築に向けて」

～これまでの行政的な取組を俯瞰し、防災・減災教育の今後の課題を探る～

※ 内容や講師等は変更する場合があります。

内容

<START> 13:00

○ 挨拶：戸田 芳雄 (本学会理事長)

○ 基調講演 1：(30 分)「我が国の防災・減災への取組と今後の課題」

講師：森本 晋也 (文部科学省 総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課
安全教育推進室 安全教育調査官、本学会理事)

○ 指定発言 1：(20 分)「『いわての復興教育』現状と課題」

講師：小松山 浩樹 (岩手県教育委員会事務局 学校調整課 産業・復興担当 主任指導主事)

<BREAK TIME> (5～10 分)

○ 指定発言 2：(20 分)「『復興・防災マップコンクール』『SPS の積極的な認証』の取組」

講師：星 一義 (石巻市教育委員会 学校安全推進課 指導主事)

○ 指定発言 3：(20 分)「宮城県の防災・減災教育の取組と今後の推進策」

講師：遠藤 貞悟 (宮城県教育庁 スポーツ健康課 学校安全・防災チーム 課長補佐 (指導主事))

○ 指定発言 4：(20 分)「福島県の放射線教育・防災教育取組の現状と課題」

講師：青田 伸一 (福島県教育委員会 義務教育課 指導主事)

<質疑応答・意見交換> (10 分)

○ 指定発言 5：(20 分)「南海・東南海地震の脅威に備えるために」

講師：吉門 直子 (高知県教育委員会事務局 学校安全対策課 企画監)

○ 第 1 部まとめ：(10 分間)

コメンテーター：戸田 芳雄 (再掲)

<BREAK TIME> (15:30～15:45)

第 2 部

ファシリテーター(進行)：藤岡 達也 (滋賀大学大学院教育学研究科 教授、本学会常任理事)

テーマ 「東日本大震災を教訓としたこれからの防災・減災教育」

※ 内容や講師等は変更する場合があります。

内容

<START> 15:45

○実践報告：(15分)「防災教育国際協働センターを核とした地域に根ざした防災教育の推進」

～石巻モデルの開発と展開～

講師：桜井 愛子 (東北大学災害科学国際研究所 防災教育国際協働センター 副センター長、
東北大学災害科学国際研究所 教授、本学会理事)

佐藤 健 (再掲)

○基調講演：(45分)「東日本大震災から何を教訓とするか(仮)」

講師：源栄 正人 (東北大学名誉教授、本学会顧問)

○指定発言：(30分)「日本における防災、減災及び復興に関する教育の体系化と

持続可能な国際社会への貢献(科学研究費基盤研究(B))の取組より」

講師：藤岡 達也 (滋賀大学大学院教育学研究科・教授、本学会常任理事)

<質疑応答・意見交換> (10分)

<CLOSE> 17:30

参加対象 本学会員に加えて、非会員も参加可能。適宜入退出ができます。

申込方法 希望者は、原則として開催日の前日までに、会員・非会員の別、氏名、所属・職名、送信を希望するメールアドレスを明記し、メールにて運営担当までお申し込み下さい。ZoomのURLを入れたメールを、開始時刻の10分程度前にお送り致します。

運営担当：藤岡 達也 (本学会常任理事) fujioka@edu.shiga-u.ac.jp

その他 著作権等の関係で画面の記録はお断り致します。

日本安全教育学会 <http://anzen-kyoiku.org/>